

公益財団法人茨城県開発公社 平成29年度事業報告

当公社は、平成25年度より公益財団法人に移行し、「土地開発事業」、「茨城空港旅客ターミナルビル事業」及び「園地整備・管理事業」からなる公益目的事業並びに宿泊施設等の運営を行う収益事業等を通して、県民の利益の増進に資するための事業を積極的に進め、県政の一翼を担い事業を進めてきた。今後も、将来的に安定した組織として経営していくために、長期的な視点に立ち事業を進めていくこととする。

事業全体の損益としては、公益目的事業、収益事業等ともに順調に推移し、当期一般正味財産は459百万円余の増加となった。

【正味財産増減表抜粋】

(単位：千円)

		収益計	費用計	他会計振替	当期一般 正味財産増減額	正味財産 期末残高
H29決算		6,458,513	5,999,431	-	459,082	9,221,295
公益目的事業	土地開発事業	3,625,644	3,221,866	△ 21,697	382,082	4,809,080
	茨城空港旅客ターミナルビル事業	391,223	380,445	-	10,779	169,687
	園地整備・管理事業	27,485	145,878	255,430	137,037	247,152
収益事業	宿泊施設・日帰り温泉施設事業	1,960,897	1,907,437	△ 167,209	△ 113,749	745,656
	ビル管理事業	450,923	307,214	△ 116,524	27,186	3,433,879
法人会計		3,998	38,250	50,000	15,748	△ 184,159
内部取引消去		△ 1,658	△ 1,658	-	-	-
H28実績		5,813,754	5,145,691	-	668,064	8,727,075
H27実績		8,439,613	7,066,663	-	1,372,950	8,055,972

- ・収益計＝経常収入＋経常外収入　　・費用計＝経常費用＋経常外費用＋法人税・住民税等
- ・他会計振替＝収益事業の利益のうち概ね1/2を公益目的事業に振り替えている。
- ・内部取引消去＝いこいの村潤沼プール券を、近隣市町児童等に配布した。
- ・数値は、表示単位未満の数値を四捨五入したので、計と内訳が一致しない場合がある。(以下同じ)

※正味財産期末残高については、指定正味財産期末残高を含む。

○事業別実績概要

【公益目的事業】

1 土地開発事業

【正味財産増減表】

(単位：ha・千円)

	H29決算	H28実績	前年比
工業団地処分面積	6.9	18.0	△ 11.1
経常収益	3,616,821	2,975,366	641,455
経常費用	3,010,563	2,490,168	520,396
経常増減額 a	606,257	485,198	121,059
経常外収益 ※1	8,824	14,828	△ 6,004
経常外費用	211,302	692	210,611
経常外増減額 b	△ 202,479	14,136	△ 216,615
増減額計 a + b	403,779	499,334	△ 95,556
他会計振替 ※2	△ 21,697	-	△ 21,697
当期一般正味財産増減額	382,082	499,334	△ 117,253
一般正味財産期末残高	4,706,403	4,324,321	382,082
指定正味財産期末残高	102,677	104,320	△ 1,644
正味財産期末残高	4,809,080	4,428,642	380,438

※1 経常外収益及び費用は、代替地売却に伴う売却益及び売却損。

※2 他会計振替は、園地整備・管理事業への固定資産の振り替え分。

【プロパー事業団地処分等実績】

①処分等実績

- ・南中郷工業団地にて1.8haを分譲。(山口産業㈱)
- ・関館工業団地にて産業用地等買取り制度を活用し、3.9haを取得後分譲(安秀工業㈱)。
- ・土浦市にて保有代替地1.2haを造成後棚卸資産とし、隣接地権者(㈱武蔵野種苗園)に分譲。

②取得・造成等実績

- ・下館第一工業団地にて隣接地1.1haを取得。造成後、隣接地権者(日本パワーファスニング㈱)に分譲予定。
- ・八千代工業団地にて1社(国産機械㈱)と分譲契約締結。東地区(3.6ha)の用地取得、造成開始。
- ・稲敷工業団地にて、地形図作成及び測量等を実施。開発のための手続を進めている。
- ・銚田西部工業団地にて除草工事のほか、埋蔵文化財調査に伴う伐木等を実施。

【プロパー工業団地簿価】

	前期繰越高 (簿価)	平成29年度 増減額 (減損・造成等)	平成29年度 簿価減少分 (原価)	平成29年度 売却高 上段は売却益	その他要因 による増減	平成29年度末 簿価残高
南中郷	56,457㎡	-	17,627㎡	31,551千円	-	38,830㎡
	152,635千円	4,511千円	22,515千円	54,066千円	-	134,632千円
茨城	69,687㎡	-	-	22,021千円	-	69,687㎡
	1,066,231千円	-	※1 26,506千円	48,527千円	△3,875千円	1,035,850千円
稲敷	-	-	-	-	-	-
	-	9,598千円	-	-	-	9,598千円
鉾田西部	689㎡	-	-	-	-	689㎡ ※2
	4,315千円	5,639千円	-	-	-	9,954千円
緒川	3,013㎡	-	-	-	-	3,013㎡ ※2
	2,139千円	-	-	-	-	2,139千円
八千代	-	36,454㎡	-	-	-	36,454㎡
	97,243千円	406,572千円	-	-	-	503,815千円
土浦市 (保有代替地)	12,173㎡	-	12,173㎡	2,993千円	-	-
	101,293千円	17,444千円	118,737千円	121,730千円	-	-
関館	-	39,257㎡	39,257㎡	162,522千円	-	-
	-	486,139千円	483,709千円	646,230千円	-	2,430千円
下館第一	-	11,491㎡	-	-	-	11,491㎡
	-	107,547千円	-	-	-	107,547千円
合計	142,019㎡	87,202㎡	69,057㎡	219,087千円	-	160,164㎡
	1,423,856千円	1,037,450千円	651,466千円	870,553千円	△3,875千円	1,805,965千円

※1 茨城工業団地の事業用定期借地契約の売上については、ファイナンスリースに該当するものと認識し、当期受取賃貸料ではなく土地売却収益として計上している。(簿価残は年度末残高に含まれている。)

※2 相続等により仮登記を本登記にできない分について手続き中であり、完了後に県に売却予定。

【代替地等処分】

- ・2か所40,423㎡を隣接地権者に処分した。

【公共団地工事実績】

- ・畜産試験場跡地にて公園施設整備工事及び照明灯整備工事等を実施。
- ・茨城中央工業団地（Ⅰ期・Ⅱ期・笠間地区）にて、造成工事等を実施中。
- ・つくば明野北部（田宿地区）土地造成事業にて造成工事等を実施、ファナック欄に土地引渡し済。
- ・空港テクノパークにて関連施設工事（建屋解体）等を実施。
- ・北浦複合団地にて、調整池補修工事及び雨水・污水管洗浄点検工事等を実施。
- ・常陸那珂工業団地にて、雨水・污水・工水管接続工事を実施。
- ・各公共工業団地において除草等の管理を実施。

2 茨城空港旅客ターミナルビル事業

- ・国内線搭乗者は、札幌便の1日2往復化や那覇直行便の運航に伴い、昨年度比で約11万人の増となり、国際線搭乗者は約4万人減となったものの、茨城空港への来場者数は昨年度比約7万増の146万人余となった。
- ・各種イベントや空港見学会、航空教室等により集客を図り、開港以来の来場者累計は989万人となった。
- ・県による可動式エプロンルーフの整備や、航空機搭乗時の導線における水たまり対策として通路の嵩上げ工事を実施し、利用者の利便性及び安全性の向上を図った。
- ・国際テロ事案への対策を強化するため、保安検査装置（マルチビュー型X線検査装置）を設置した。

(単位：人・千円)

	H29決算	H28実績	前年比
来場者数※1	1,460,400	1,386,700	73,700
経常収益	390,126	394,578	△ 4,452
経常費用	378,405	378,725	△ 320
経常増減額 a	11,721	15,853	△ 4,132
経常外収益	1,097	753	344
経常外費用	2,039	-	2,039
経常外増減額 b	△ 942	753	△ 1,695
増減額計 a + b	10,779	16,606	△ 5,827
他会計振替	-	-	-
当期一般正味財産増減額	10,779	16,606	△ 5,827
一般正味財産期末残高	75,753	64,975	10,779
指定正味財産期末残高	93,934	63,455	30,479
正味財産期末残高	169,687	128,429	41,258

※1 来場者数=見学者数+搭乗者数

3 園地整備・管理事業

【潤沼園地】

- ・平成29年7月よりインフォメーションプラザ、プール及び多目的広場等を公益目的事業地に編入し、事業の拡大を図った。プールにおいて、幼児向けの水遊び体験教室を開催した。
- ・ビオトーププロジェクトを2回開催し、ヨシの移植や水生生物の観察等を行った。
- ・オオワシの飛来時期に合わせ、野鳥観察会を2回実施した。
- ・グラウンド・ゴルフ場整備工事を行い4コースを増設（新設）したほか、周辺整備、おしゃれトイレの開設等を行い、利用客の利便性向上を図った。

【伊師浜国民休養地】

- ・敷地内園路の拡幅及び駐車場整備工事等を行い、利用者の利便性向上を図った。
- ・ノルディックウォーキング大会及びグラウンド・ゴルフ大会を開催した。

(単位：人・千円)

	H29決算	H28実績	前年比
グラウンド・ゴルフ人数 ※1	16,413	16,076	337
プール入場者数	23,733	28,639	△ 4,906
パターゴルフ人数	938	1,176	△ 238
経常収益	27,298	9,660	17,638
経常費用	145,878	72,006	73,872
経常増減額 a	△ 118,580	△ 62,346	△ 56,235
経常外収益	187	-	187
経常外費用	-	-	-
経常外増減額 b	187	-	187
増減額計 a + b	△ 118,393	△ 62,346	△ 56,047
他会計振替 ※2	255,430	116,858	138,572
当期一般正味財産増減額	137,037	54,512	82,524
一般正味財産期末残高	238,173	101,136	137,037
指定正味財産期末残高	8,979	-	8,979
正味財産期末残高	247,152	101,136	146,016

※1 グラウンド・ゴルフ人数、プール入場者数及びパターゴルフ人数については、潤沼園地のみ集計。

※2 他会計振替には、土地事業から園地整備・管理事業への固定資産の振替額21百万円余及びいこいの村潤沼事業から園地整備・管理事業への固定資産の振替額142百万円余を含む。

【収益事業】

1 宿泊施設事業

【宿泊施設事業の合計正味財産増減表】

・国民宿舎「鶉の岬」と、いこいの村潤沼の数値を合算している。(単位：人・千円)

	宿泊者数	収益計	費用計	増減額計	他会計振替	正味財産期末残高
増減	1,996	2,756	27,763	△ 25,007	△ 130,560	△ 114,125
H29決算	99,072	1,727,060	1,673,491	53,569	△ 167,208	732,782
H28実績	97,076	1,724,304	1,645,728	78,576	△ 36,649	846,907

(1) 国民宿舎「鶉の岬」事業

- ・4階客室（6部屋）の改修工事を19日間(9/4～22)おこなった。
- ・カラオケルームを中庭に整備し、利用客の利便性向上に寄与した。

(単位：日・人・千円)

	H29決算	H28実績	前年比
営業日数	358	358	0
宿泊定員利用率	87.6%	87.6%	0.0P
宿泊人数	63,681	63,612	69
その他利用者数	106,784	107,818	△ 1,034
経常収益	1,119,492	1,103,376	16,116
経常費用	1,114,829	1,090,990	23,839
経常増減額 a	4,664	12,386	△ 7,723
経常外収益 ※1	33,578	29,391	4,187
経常外費用	112	-	112
経常外増減額 b	33,466	29,391	4,075
増減額計 a + b	38,129	41,777	△ 3,648
他会計振替	△ 17,641	△ 19,485	1,844
当期一般正味財産増減額 ※2	20,432	22,237	△ 1,804
一般正味財産期末残高	582,840	562,408	20,432
指定正味財産期末残高	-	-	-
正味財産期末残高	582,840	562,408	20,432

※1 原発賠償金29,391千円 ※2 法人住民税56千円差引き後

(2) いこいの村涸沼事業

- ・7月よりインフォメーションプラザ、プール及び多目的広場等を公益目的事業に振替えた。
- ・4月に、平成31年に開催される「いきいき茨城ゆめ国体」のデモンストレーションスポーツである「スポーツ吹矢」の研修施設として、(一財)日本スポーツ吹矢協会から認定を受けた。

(単位：日・人・千円)

	H29決算	H28実績	前年比
営業日数	359	359	-
宿泊定員利用率 ※1	72.5%	68.5%	4.0P
宿泊人数	35,391	33,464	1,927
その他利用者数	50,373	51,405	△ 1,032
経常収益 ※2	562,265	560,000	2,265
経常費用	558,551	554,738	3,812
経常増減額 a	3,714	5,262	△ 1,547
経常外収益	11,725	31,537	△ 19,812
経常外費用	-	-	-
経常外増減額 b	11,725	31,537	△ 19,812
増減額計 a + b	15,440	36,799	△ 21,359
他会計振替 ※3	△ 149,567	△ 17,163	△ 132,404
当期一般正味財産増減額 ※4	△ 134,183	19,580	△ 153,763
一般正味財産期末残高	149,942	284,125	△ 134,183
指定正味財産期末残高	-	375	△ 375
正味財産期末残高	149,942	284,499	△ 134,557

※1 H28年度より、宿泊定員を見直した(158名→136名)。158名での利用率は、H28：59.0%、H29：62.4%

※2 H29年度より、プール入場料収益(10,011千円)は園地整備・管理事業に振り替えとなった。

※3 他会計振替には、いこいの村涸沼事業から園地整備・管理事業への固定資産の振替額142百万円余を含む。

※4 法人住民税56千円差引き後

2 日帰り温泉施設事業（日立市鶴来の湯十王）

- ・9月に自家発電設備を廃止し、東電からの受電に切り替えた。
- ・利用者の増加を図るため、季節毎のイベントや落語会・ギターとマンドリン演奏会等を開催し、集客に努めた。
- ・65歳以上を対象としたシルバー割引を継続し、利用の拡大を図った。

(単位：日・人・千円)

	H29決算	H28実績	前年比
営業日数	334	334	0
利用者数	155,685	155,627	58
経常収益	232,688	233,939	△ 1,251
経常費用	233,835	233,937	△ 102
経常増減額 a	△ 1,147	2	△ 1,148
経常外収益	1,149	-	1,149
経常外費用	-	-	-
経常外増減額 b	1,149	-	1,149
増減額計 a + b	2	2	0
他会計振替	△ 1	△ 1	△ 0
当期一般正味財産増減額	1	1	0
一般正味財産期末残高	12,874	12,873	1
指定正味財産期末残高	-	-	-
正味財産期末残高	12,874	12,873	1

3 ビル管理事業

- ・公社ビルにおいてテナント1軒の入居（83.65㎡増）があったため、入居率が上昇した。
- ・大町ビルについては、11月末をもって全室撤退となったため、周辺オフィスビルの需要動向を調査し、事業用施設としての売却を検討する。

(単位：千円)

	H29決算	H28実績	前年比
公社ビル入居率 (年度末)	98.0%	97.1%	0.9P
会議室稼働率 ※1	30.5%	34.8%	△ 4.3P
経常収益	450,150	458,637	△ 8,486
経常費用	307,143	286,666	20,477
経常増減額 a	143,008	171,970	△ 28,963
経常外収益	773	-	773
経常外費用	-	-	-
経常外増減額 b	773	-	773
増減額計 a + b	143,780	171,970	△ 28,190
他会計振替	△ 116,524	△ 80,209	△ 36,315
当期一般正味財産増減額 ※2	27,186	91,691	△ 64,505
一般正味財産期末残高	3,433,750	3,406,565	27,186
指定正味財産期末残高	129	163	△ 34
正味財産期末残高	3,433,879	3,406,727	27,152

※1 会議室の稼働率は、午前・午後・夜間で算出

※2 法人住民税71千円差引き後

【法人会計】

・管理業務に関する収益・費用や、その他の法人全般に係る、公益目的事業・収益事業に区分できないものを表示する。

(単位：千円)

	H29決算	H28実績	前年比
経常収益	3,821	3,785	35
経常費用	38,250	39,682	△ 1,433
経常増減額 a	△ 34,429	△ 35,897	1,468
経常外収益	177	-	177
経常外費用	-	-	-
経常外増減額 b	177	-	177
増減額計 a + b	△ 34,252	△ 35,897	1,645
他会計振替 ※1	50,000	-	50,000
当期一般正味財産増減額	15,748	△ 35,897	51,645
一般正味財産期末残高	△ 193,231	△ 208,979	15,748
指定正味財産期末残高 ※2	9,072	11,340	△ 2,268
正味財産期末残高	△ 184,159	△ 197,639	13,480

※1 運転資金として、ビル事業から50,000千円を振り替えた。

※2 ソーラー街路灯設置補助金。

【その他の受託事業の実績】

受託事業の実績は次表のとおりである。

(単位：千円)

受託事業名		事業	受託額	受託内容
茨城県	未造成工業団地等 除草作業	土地	1,261	未造成工業団地等（南中郷未利用地、鉾田西部）に係る除草作業
	伊師浜国民休養地	園地	8,363	休養地内及び施設設備の維持管理
	茨城空港駐車場管理	空港	20,388	監視カメラ・放送設備による駐車場の誘導案内及び巡回警備等
	駐車場整理等		2,436	
	茨城空港公園トイレ管理		1,279	空港公園のトイレ管理
	公園事業地管理		7,541	空港公園の管理
合計			41,269	

【資金の借入れ状況】

借入金の実績は次表のとおりである。

(単位：千円)

区分	前年度繰越金	期中借入増減額	平成29年度末残高
プロパー事業	4,344,794	△ 1,385,228	2,959,566
土地開発事業 (長期茨城県無利子借入金)	998,571	※1 △ 998,571	0
土地開発事業 (市中金融機関借入金)	0	280,000	280,000
茨城空港旅客ターミナルビル事業 (長期・短期茨城県無利子借入金合算)	3,346,223	※2 △ 666,657	2,679,566
合計	4,344,794	△ 1,385,228	2,959,566

※1 土地事業に係る県からの無利子借入金は、平成29年度で完済した。

※2 県からの無利子借入金のうち約5億円を繰り上げ償還し、返済時期を5年前倒した。